



富本小新聞

学校通信

令和5年度 No.6

令和5年9月1日

村山市立富本小学校

学校教育目標 「自ら学び 共に高め合う子」～気づく・考える・行動する～

夏休み明け前期後半がスタート ～「まとめ」を通し子どもたちの成長を～

去る8月21日(月)から前期後半がスタートしました。子どもたちは、夏休み中に事故等にあうこともなく、ひとまわり大きく成長して元気に登校しました。

前期後半の始まりにあたり、全校朝会で子どもたちに次のことをお話ししました。

- (1) 勉強大好き
→ 自分に充電 「わかる」回数を多くして、難しい課題にチャレンジしよう。
- (2) 友達大好き
→ 学び合い教え合い みんなで高め合い、さらに「集団力」を向上しよう。
- (3) 運動大好き
→ 持久力の向上 校内マラソン記録会・市一周駅伝大会に向けて取り組もう。
- (4) ふるさと大好き
→ 富本の良さの再発見 熊野大祭への参加と地域との交流を図ろう。



前期後半は、10月6日(金)までです。この期間を「まとめ」の期間ととらえ、さらに子どもたちに力をつけていきたいと考えております。10月上旬に予定している通知表配布の時には、子どもたちの頑張りの姿をお伝えします。

かがやき週間実施 かてい がくしゅう やるぞ きっちり

去る8月28日～9月1日までの5日間、かがやき週間を行っています。かがやき週間とは、年3回、子どもたちの学習意欲を喚起し家庭学習の充実のために行っている取り組みで、毎日子どもたちが「家庭学習の記録カード」にその日の家庭学習の内容を記録し、保護者の皆様から取り組みの状況についてコメントをもらう取り組みです。自主学習ノートを中心に取り組みます。

前期後半が始まり、進んで学習に向かわせるためには、学校と家庭の連携が不可欠です。さらに子どもたちを伸ばすために、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



9月 祖父母参観 湯野沢熊野大祭

9月1日(金)午後1時30分から、祖父母参観を計画しております。この行事は、子どもたちの学習状況を保護者の皆様以外の多くの祖父母の皆様に見てもらうことを目的に、今年度から行うものです。当日は、学年ごと子どもたちとの楽しい交流を予定しておりますので、ぜひ、参加をお願いいたします。

また、9月9日・10日の2日間にわたり、湯野沢熊野大祭が実施されます。本校では、第1日目の9日土曜日を授業日とし、大祭を参観します。地区に伝わる伝統を、しっかりと学ばせながら、地区を担う思いを醸造させたいと考えております。



子どもたちの活動の様子を紹介します

七夕飾りの下で集合写真

この七夕の笹竹は、湯野沢の布宮憲哉様よりいただいています。ありがとうございました。



1年生



2年生



3・4年生

7月21日(金) ブックトーク

1年生と4年生, 2年生と6年生, 3年生と5年生でブックトークを行いました。ブックトークでは、自分の気に入った本やおすすめの本の紹介をしています。



8月1日(火) 緑の少年団交流会

村山市の各小学校から子どもたちが集まり、緑の少年団交流会が行われました。富本小からは10名(1年生1名, 2年生2名, 3年生2名, 4年生1名, 6年生4名)が参加しました。自然散策をしたり, 竹でつぼうを作ったりしました。



八月二日の山形新聞に掲載されました。

「まぐは転人活ブ出巾じ



ブナ林散策し交流
緑の少年団59人
村山市内の各小学校で結成している緑の少年団の交流会が1日、市山の内自然体験交流施設やまほとで開かれ、自然散策やクラフト制作を体験した交流会。村山市ヤカエテからはシロップが

作を通して緑の大切さを実感し合った。
市内全7校から59人が参加した。金貴が自己紹介した後、施設の裏山を散策した。市内の森林インストラクターが先頭に立ち、散策路脇に生える木や草花を手取りながら「このオレンジの花はヤブカンゾウ。葉がカナタの国旗に似たイタ

紙面編集・阿部春美
採れる。「ホウの葉は大きいので昔は食器代わりに使われた。」などと説明した。クロモジの枝のにおいにかいた富本小6年後藤大蔵君(11)は「ワサビのような辛いにおいがした」と不思議そうに話した。参加者はこの後、竹鉄砲作りに励んだ。(奥田孝吉)

